



平成 18 年 6 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー
 代表者の役職名 代表取締役社長 大橋 康宏
 (J A S D A Q ・ コード 7 6 1 0)
 問い合わせ先 取締役 C F O 片山 靖浩
 電 話 番 号 0 3 - 5 4 0 8 - 5 1 0 0 (代 表)

平成 19 年 2 月期 5 月度の概況についてのお知らせ

平成 19 年 2 月期 5 月度の概況について、下記のとおり集計ができましたのでお知らせいたします。

記

1. 単体売上高速報

(百万円)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
売上高	3,543	3,171	2,978	9,693						
対前年同月増減率	41.1%	35.6%	37.5%	38.1%						
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
売上高										
対前年同月増減率										

2. 事業セグメント別 既存店売上高速報 (対前年同月増減率)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
古本市場事業	31.8%	25.9%	24.9%	27.7%						
アイ・カフェ事業	7.2%	9.1%	-0.2%	5.2%						
EC事業	11.2%	12.5%	10.3%	11.3%						
(EC売上)	16.9%	21.6%	18.4%	18.9%						
(トナー売上)	-7.3%	2.8%	-7.3%	-4.1%						
(その他売上)	-41.4%	-69.8%	-52.7%	-57.4%						
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
古本市場事業										
アイ・カフェ事業										
EC事業										
(EC売上)										
(トナー売上)										
(その他売上)										

(注) ・事業セグメント別既存店売上高速報には連結対象子会社の売上高も含まれているため、「1」の単体売上高の対前年同月増減率とは連動いたしません。

- ・アイ・カフェ事業は、(株)テイツーおよび連結対象子会社の(株)アイ・カフェ運営の直営店の合計値であります。
- ・EC事業は、連結対象子会社の(株)ユーブックの売上高の対前年同月増減率を記載しております。
- ・既存店は、開店後 13 ヶ月目からを既存店舗と定義しております。

3. 営業概況

5 月度は、新品ゲームや新品 C D の好調により古本市場の売上高が大きく拡大し、テイツー単体売上高は対前年同月比 37.5% 増の 2,978 百万円となりました。

古本市場事業の既存店売上高につきましては、3 月に発売された「ニンテンドー D S Lite」の売上が好調を維持し、「D S ニュースーパーマリオブラザーズ」の発売により、新品ゲームの売上が拡大したほか、レミオロメンの「HORIZON」などの発売により新品 C D も好調に推移いたしました。こうした結果、古本市場事業の既存店売上高は対前年同月比 24.9% 増と大きく拡大いたしました。

アイ・カフェ事業につきましては、フリードリンクやフリーフードをさらに充実させるなど引き続き魅力ある店舗運営に注力いたしましたが、前期と比べて休日の数が 1 日少なかった影響により、既存店売上は対前年同月比 0.2% 減となりました。

E C 事業につきましては、買取の際の査定価格を 100 名ごとに 1 人 10 倍とさせていただくという、買取強化キャンペーンを引き続き実施したことや、ゲーム特集キャンペーンを実施したことなどにより、売上高は対前年同月比 10.3% 増となりました。

4. 出退店の状況

	06/4 末店舗数	出店数	退店数	06/5 末店舗数
古本市場事業	1 1 2	0	0	1 1 2
（古本市場直営店）	7 9	0	0	7 9
（古本市場業務提携・F C 店）	2 8	0	0	2 8
（ブック・スクウェア）	5	0	0	5
アイ・カフェ事業	2 7	2	0	2 9
（直営店）	1 4	1	0	1 5
（F C 店）	1 3	1	0	1 4
合計	1 3 9	2	0	1 4 1

（注）売上高は、公表日までのデータに基づいた速報ベースであり、修正される可能性があります。

また、監査法人による会計監査は受けておりません。